



## もし勉強が苦手なら、 上手にこなすコツを身に付けよう!

はじめまして!9月から社員として働かせて頂いています、瀧本達也と申します。中学生の時に今福教室でお世話になり、大学に進学すると同時にカイチ予備校とエニグマで非常勤講師として個別や集団授業を担当していました。

さっそく本題に入りますが、みなさん勉強は好きですか?私はどちらかと言われれば嫌いです。実際、嫌いな人のほうが多いと思います。その理由の多くは、「めんどくさい」や「わからない」「難しい」といったところでしょう。思い返してみてもほしいのですが、勉強や仕事をしていて集中力が切れる瞬間は、何か壁にぶつかったときじゃないでしょうか。その積み重ねで勉強を嫌いになっていきます。

私が開智に入塾したのは中学2年生なのですが、その時の成績は開智で最下位でした。授業を聞くにもよくわからないし、宿題も問題が解けなければ思うように進みません。そして提出期限に遅れて、もしくは答えを写したのがばれて怒られます。そんなことの繰り返しで勉強が嫌いになっていき、塾をやめようとも考えました。そんな気持ちを開智の先生に相談すると、「とにかくしがみつけ、何とか食いつくんや。そしたら絶対できるようになる」と言われました。少し強引な気もしましたが、正直見捨てられてもしかたないと思っていたので、この言葉信じ開智に通い続けました。とはいってもそんなに簡単に結果がついてくるわけもなく、初めのほうはしんどかったです。しかしある時から成績が少しずつ伸び始めました。気が付けばクラスで2位まで成り上がりました。

瀧本 達也(カイチ予備校・ENIGMA)

少し自分の話をしましたが、何が言いたいかというと勉強でしんどいのは最初だけ、そこでコツさえつかんでしまえばあとは淡々とこなすだけの簡単な作業ということです。はじめに勉強が好きかと問いましたが、別に嫌いなら嫌いで良いと思います。でも嫌いなら要領よく済ましてしまおうと、そのコツを身につけてほしいということです。このスキルはきっと大人になっても役に立つはずで、そして私がすべきことはこのコツを教えることだと思っています。勉強が苦手だったからこそ伝えられることはたくさんあります。そうして一人でも多くの生徒に満足いく結果を取らせてあげ、それこそが私の役目だと思っていますので、これからもどうぞよろしく願いいたします。



## 山本の ちょっと いい話

TEACHER'S VOICE 山本 真義(諸口教室)

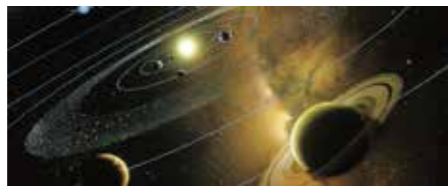
### 悩みの解消法【宇宙>>>>>>>>自分】

「なんでそうなるの?」「どうして上手くいかないんだろう…」日々の生活の中で、思い悩んでしまうことってありますよね。そんな時、皆さんはどう対処していますか?私かとる解消法の一つに、「宇宙について考える」というものがあります。今回はそれを紹介したいと思います。

私達が住む地球は、「太陽系第3惑星」に位置付けられ、太陽の周りを公転している8つの惑星の一つです。中心にある太陽は、エネルギーに溢れ自ら光を発する「恒星」です。地球よりもずっと大きく、直径を比較すると約100倍です。その太陽を中心に、太陽系全体には、これまでに発見されているだけでおよそ5000個の星が存在しており、その全領域の大きさは、地球のおよそ20億倍と試算されています。大まかなたとえとして、太陽系のサイズを鶴見緑地くらいとすると、地球は細菌くらいの大きさです。

とても巨大に思える太陽系ですが、天の川銀河においては、端の方に位置する星の一集団に

過ぎません。「銀河」というのは、無数の星やガスなどが集まった天体のことです。天の川銀河には、太陽のような恒星が数千億個もあり、天の川銀河全体の大きさは、太陽系のおよそ3万倍と推定されています。そして、宇宙全体には、銀河が2兆個以上存在すると言われていて、その大きさは計り知れず、しかも、今なお膨張を続けているそうです。



▲太陽系のイメージ

「宇宙>>天の川銀河>>太陽系>>地球」ということです。地球は、宇宙全体から見れば、とても見えないような小さな小さな星です。そして自分は、地球におよそ80億人いる人間のうちの、



▲天の川銀河のイメージ。これが2兆個ってどんだけ・・・

たった一人です。そう考えると、自分の悩みが、とてもちっぽけなものだと感じられます。くよくよ悩まずに、自分なりに一生懸命やれば良いのだと思えます。

このように書くと、自分は無力で取るに足らない存在なのか、と思った人がいるかも知れませんが、そうではありません。これは、物事を大きなスケールで捉えた場合の話であり、あくまで一つの考え方に過ぎません。身近なスケールで考えると、たとえば家族や友達にとって、自分はかけがえのない存在です。そして、自分自身の問題においては、自分はたった一人の当事者です。自分を軽く扱ってよいわけでは決してありません。ただ、どんな問題でも、受け止めたり挽回したりすることは出来るはずと、どーんと構える大きな心を持れば良いかと、私は思います。

今後皆さんが思い悩むことがあれば、ぜひ一度、宇宙について考えてみてください。

# 生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

# Growing

October 2024  
Vol. 145  
毎月10日発行

【本 部】  
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201  
TEL.06-6939-0008

【今福教室】  
城東区今福西 2-9-20  
TEL.06-6934-4662

【諸口教室】  
鶴見区諸口 4-14-9-1F  
TEL.06-6912-3984

【今津教室】  
鶴見区今津南 1-6-2-1F  
TEL.06-6167-9722

【高殿教室】  
城東区成育 5-22-10-2F  
TEL.06-6786-1008

【エニグマ】  
中央区谷町 9-4-5-3F  
TEL.06-6777-1563

【カイコベ】  
城東区今福西 3-4-9  
TEL.06-6180-6565

【今福第2教室】  
城東区今福西 2-16-8  
TEL.06-6931-2000

【岡目教室】  
城東区岡目 4-6-17-2F・3F  
TEL.06-6934-8117

【古市教室】  
城東区古市 3-21-8  
TEL.06-6931-0467

【カイチ予備校】  
城東区今福西 1-10-17  
TEL.06-6935-2220

【万緑会】  
天王寺区上本町 6-9-10-3F  
TEL.06-6772-5011



高木 秀章(塾長)

## 豊野先生

## 竹馬で琵琶湖一周200km完走おめでとう!

今津教室の非常勤の豊野先生が、Growing7月号の先生紹介の予告通り、この夏なんと竹馬で琵琶湖一周しました。私的にはこの夏、琵琶湖一周の様子を伝える豊野先生のインスタグラム「竹馬ニキ」を見るのが仕事終わりの楽しみでした。今回は豊野先生に竹馬で琵琶湖一周をして感じたことや学んだことについて書いてもらいました。



こんにちは!今津教室の豊野陽向と申します。今回は僕が挑んだひと夏の冒険についてお話ししようと思えます。

竹馬に乗って琵琶湖一周してきました!一周がおおよそ200kmある琵琶湖の周りを、竹馬で歩いてきました。竹馬で一日に12kmほど歩き、琵琶湖のほとりにある公園にテントを張って野宿をしながら18日かけて一周しました。着替えやテント、水分を詰め込んだ10kgのリュックを背負って竹馬に乗ります。順調に進みつつも、日々試練が訪れます。

9月の初週から歩き始めましたが、今年のこの時期は気温が平年よりも4度ほど高く、とにかく暑さと直射日光が厳しかったです。日中の最高気温が36度を超える中歩いていくのですが、汗が止まりません!汗が全身から滝のように流れ出し、脱いだTシャツは汗を吸いすぎて雑巾絞りが出来ました。汗を大量にかいて身体水分が足りないのですが、道中には自販機が全くありません!近くのコンビニも、4km先と竹馬には厳しいこともよくありました。滋養の道路は一直線にとっても長く、コンクリートから立ち昇る熱気で景色は揺らいでいるのが見えました。道路脇には影になってくれるような建物や木は少なく、日傘をリュックに突き刺し常に直射日光と闘いながら歩くのですが、太陽の角度や方位によっては日傘が全く役に立たないこともあり、ついには強風で吹き飛ばされて壊れてしまいました!

野宿している時にもトラブルに遭いました。熱帯夜でテントの中がサウナ状態になったり、自然豊かな琵琶湖沿いの公園なので、寝ている間に虫が耳に入ってしまったりもしました!お風呂は基本琵琶湖で水浴びをして済ませるのですが、到着時間が遅くなったり、地形的に琵琶湖に入れなかったりする場合には水浴び出来ない日もありました。試練に何度も直面しましたが、事前の準備やひらめきで乗り越えてきました。

ここまでの話だと辛いだけのようには思えますが、日常では体験できないこ

とを山ほどしてきました。まず、ご飯が倍以上美味しく、そしてありがたく感じるようになります。トマトに塩をかけただけの昼ご飯がここ最近で一番美味しいと感じた食事でした。17km歩かなければならなかった日に、その日のゴール地点についてから入った飲食店で出された豚骨ラーメンを見て、あまりにもありがたく感じたので泣いてしまいました。

また、大自然も楽しんでできました。夕日で赤く染まった入道雲が浮かぶ広い空を独り占めしながら、一日歩き続けて疲れ切ったから琵琶湖で浴びる水はとても気持ち良かったです。十五夜の日には、中秋の名月を眺めながら波の音と共に眠りました。



▲竹細工工房の店主のおじさんと奥さん

チャレンジの間、色々な人にも出会いました。琵琶湖を一周する道沿いに僕が乗る竹馬を作ってもらった竹細工の工房があり、その店主と奥さんに会ってきました。竹馬で琵琶湖一周する僕のことを噂で耳にしていたらしく、僕がやってくるのを心待ちにしてくれました。口数が決して多くない店主でしたが、僕が乗っている竹馬を見てとても嬉しそうな表情を浮かべてくれていました。琵琶湖を一周している間に竹馬が壊れてしまった際には交換もして下さると、全面的に応援してくれました。また、「やったー!」が口ぐせの地元住民の陽気なおじさんとも出会い、僕が安全な道を進めるように自転車に乗って誘導してくれました。本来歩く予定だった道は、すぐそばを自動車が走り抜ける道だったため危険を回避することが出来ました。竹馬に乗った僕を応援しに大阪からたくさんの仲間が駆けつけてくれたりもしました。不思議なもので、仲間の顔を見るといつも以上に元気に進めました。もう一歩進もうと思えてくるのです。遠い所までわざわざ応援しに来てくれた仲間には感謝しかありません。人生は人との繋がりがなんだと改めて実感しました。みなさんも冒険に出ましょ!素敵な出会いが待っていますよ。

皆さんどうです、素敵でしたね。私は「冒険」という言葉にグッときました。彼は竹馬に乗ってグングン歩くことで、日常を冒険という非日常に変えました。何も速くに行かなくても、お金をかけなくても、たとえ些細なことでも、自分の周りに「冒険」の種は転がっているのかもしれない。

生きることを楽しめるかどうかは、そんな自分の物の見方と「やってみよう」と思える気持ち次第かもしれません。

### カイチからの お知らせ

- 10月13日(日)は中学3年生対象に五ツ木模試が実施されます。
- 10月15日(火)・25日(金)・26日(土)・31日(木)は全クラス授業となります。但し、26日(土)は文理学科講座のみ授業を行います。
- 10月17日(木)は珠算・パスカルキッズ・トーキングキッズ・小学部が休講となります。
- 10月20日(日)は中学3年生対象に進研模試が実施されます。
- 10月27日(日)は珠算1級~3級の日商検定試験です。
- 10月28日(月)・10月29日(火)は小学10月診断テストが実施されます。
- 10月30日(水)はカイチ個別が休講となります。
- 11月3日(日)は珠算段位検定試験です。



# Focus



## CLASSROOM REPORT 教室レポート

# ～1人1人に合わせたプランニングと面談で志望校合格へサポート～

熊谷 真宏 (カイチ予備校)

朝晩は気温が下がって少し肌寒く感じるくらいの季節になりましたが、日中はまだまだ暑い日が続きますね。1日の中での寒暖差が大きいので、体調を崩さないように体調管理には十分気を付けましょう。

さて、大学受験においてはすでに高校受験よりも一足先に入試シーズンを迎えています。9月～11月にかけて総合型選抜(旧AO入試)と学校推薦型選抜(旧公募推薦入試)が実施されます。総合型選抜とは「大学が求める学生を書類選考や面接、プレゼンテーションなど多彩な方式で選ぶ入試」、学校推薦型選抜とは「在籍する高校の学校長の推薦を受けた生徒の学習成績や学校内外での活動を評価して合否判定を行う入試」です。どちらも基本的に年内に合否結果が出ることから「年内入試」と呼ばれるのですが、これらの入試による入学生の割合が近年大きく増えており、2023年度の入試において初めて全体の5割を超えました。

カイチ予備校においても、数年前と比べて「年内入試」の受験者数は着実に増えています。特に私立大学を志望する生徒にとっては、年明け(1月～2月)の一般選抜に加えて11月の学校推薦型選抜を受験するのが今やスタンダードになっています。受験回数が増えるということはそれだけ合格のチャンスも広がるということなので、その意味では受験生にとってプラスに働くのは間違いのないのですが、11月に入試を受験するということはそれだけ早く学力をピークまで持っていかなければならないということを意味します。そのため、入試から逆算したスケジュールで計画的に受験勉強を進めていくことがより一層重要になってきます。



▲学習プランニングシート。いつまでに何を終わらせるかが一目瞭然!

このような現状を踏まえて、今年度はこれまでの学習指導方法を1から見直し、生徒一人一人が計画的に勉強を進めることができるように学習プランニングを行っています。具体的には、科目ごとに厳選した参考書リストに基づき、①どの参考書を②いつまでに③どのくらい④どうやって進めていくかをアドバイスします。例えば英語の場合、①英語長文ポラリス1を②8月末までに③2周する④1周目は問題を解いた上で1章ごとに理解していなかった単語・文法・文構造を確認し、2周目は1周目でチェックした内容を再度復習して定着させる といったような流れです。



▲教室長面談の様子。志望校について真剣に話をしています。

このプランニングにおける最大のメリットは、志望校に合格するために必要な参考書のリストを最初にすべて提示されることで全体像を確認し、勉強の進捗具合を正確に把握することができるという点です。これにより「現在の勉強の進捗が順調なのか、それとも遅れているのか」を生徒自身が客観的に俯瞰して捉えることができるようになったので、生徒達の様子を見ていると昨年末までと比較して勉強に対するモチベーションのアップダウンが大幅に減ったように思います。9割以上の生徒がここまでほぼプラン通りに受験勉強を進めることができているので、仕組みとしては十分に機能していると言えます。あとは入試において結果を残すことができるかどうかが一番重要なので、ここからさらに注視していきたいと思っています。

この仕組みを最大限に生かすために、教室長と大学生のチューターのダブル体制で定期的に2者面談を行い、生徒達をサポートしています。役割分担としては、熊谷は主に学習進捗状況の細かい把握とプロの視点からの勉強方法や志望校に関するアドバイスを、チューターは自身の経験を踏まえた勉強方法のアドバイスや雑談を通してのメンタル



▲4年目の伊東先生。経験を生かした的確なアドバイスはさすがの一言!

ケアを担っています。生徒によって個人差はあるものの、おおよそ2週間に1回のペースで教室長面談→チューター面談→教室長面談→チューター面談…というサイクルで面談を回すことにより、生徒が抱える悩みに対してタイムリーにアドバイスを送ることができています。特に秋以降は模試の成績が伸び悩んだり、入試が近づいてくることによるプレッシャーなどでメンタル的に不安定になる生徒も増えてくるので、より一層この面談が重要な役割を果たすこととなります。チューターの先生達と協力しながら、しっかりサポートしていきたいと思っています。

冒頭でもお伝えしたように、大学受験においてはすでに入試シーズンに突入しています。年内は総合型選抜と学校推薦型選抜、年が明けると大学入学共通テスト→私立大学の一般選抜→国公立大学の2次試験と、怒涛の入試ラッシュが続きます。日頃から生徒に対して「最後に悔いが残らないように全力を尽くそう」という話をするのですが、それは裏返せば指導する立場の自分自身に対する言葉でもあります。生徒全員を第1志望校に合格させるために妥協することなく、これからも全力を尽くしたいと思います。



▲2年目の新良先生。生徒の気持ちに寄り添った面談で信頼度はバツグン!

# Education



## KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

# さようなら夏、こんにちは2学期、そしてようこそ3番目の学童へ!

グレンオリバー・サントス (かいち学童今福)

夏が終わり、学年の2学期に入ったところで、子供達が学童の活動を楽しんでいること、そして学童で過ごす時間を幸せに感じていることを見ました。

新学期が始まる前、小学校1年生の子供達が学生としての新しい生活に適応し、上手くやっていけるかどうか心配しているのを見ました。当時、彼らは宿題をきちんとやる方法、自分のものをきちんと片付ける方法、親と一緒に家に帰るときに忘れ物をしない方法を知りませんでした。私達はずっと彼らをサポートしてきましたが、2学期の今、彼らを見ると、彼らは皆、かいち学童で掲げている『自立』という目標を達成しました。

教師としての私達の使命は、生徒達が学問の面で聡明で賢くなるだけでなく、教室外でどのように準備できるかについても教えることです。



今は、彼らはまだ子供だと思ってしまうかもしれませんが、いつの日か彼らが大人になり、学ぶべきことをきちんと身につけていなければ、外のあらゆる変化に適応することが難しくなります。そしてまた、学校のすべての生徒の成長をサポートするために最善を尽くしている教師達にも感謝したいと思います。2年生と3年生の皆さんも、私達と一緒にいてくれてありがとうと言いたいです。毎日皆さんを見てると、私達の努力が報われたと感じます。なぜなら、皆さんが責任感と優しさを身につけられるようサポートしてきたからです。

かいち学童は2025年に創立5周年を迎えます。まだまだ道のりは長く、改善すべき点はたくさんありますが、教育の面ですべての親と生徒を支援するという私達の目標は変わりません。この夢を叶えるため、かいち学童関目教室、今福教室に続く3番目の学童となる「かいち学童今津教室」を開校いたします。すでに部屋の設

営は完了しており、来年度からの生徒の受け入れを開始していることをご知らせいたします。まず、新規登録者に対応するために、毎週月曜日と水曜日に「プレオープン」日を設けたいと思います。場所、料金などの詳細については、この番号【06-6167-9722】または下記のQRコードをスキャンしてお問い合わせください。

「人に魚を与えれば、その人は一日生きられる。人に魚の釣り方を教えれば、その人は一生生きられる。」教師として、また親として、この言葉は私にとってとても大切なものです。忙しい世の中で、私達は時々、子供達に必要なことを教えることを忘れ、自分達が正しいと思うことだけを与えてしまうことがあります。しかし、子供が成長するにつれて、私達が子供にとって善いことや大切なことだと思っていることが、実は子供の総合的な発育には不十分であることに気がきます。この点に関して、私達かいち学童は、より優れた学校づくりに努め、すべての親御さんの子育てをお手伝い出来るよう続けてまいります。保護者の皆様、当校を信頼し、サポートしてくださいありがとうございます。私達は、お子様に最高の放課後体験を提供できるよう、今後も最善を尽くすことをお約束します。

